

緊急集会：川崎から

リニア大深度トンネル工事の危険性を問う

東京・町田市で住宅地に酸欠気泡が発生

岐阜県では井戸水枯れて地盤沈下が進行中



4月6日（日）

午後2時～4時半

麻生市民館第一会議室

参加費 500 円

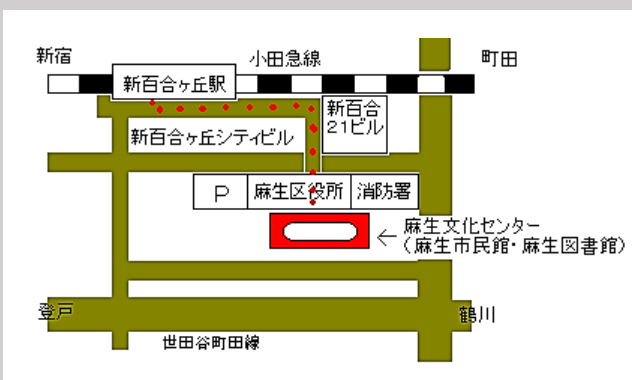
『悪夢の超特急 リニア中央新幹線』の著者、榎田秀樹氏がリニア工事の現場をくまなく取材し、工事の現状と問題点を報告。

トンネル工事の影響必至！「南アルプス蛇抜け沢踏査行」を特別上映

集会では、静岡県の登山家・服部隆さんが南アルプス悪沢岳の蛇抜け沢を踏破し、リニア工事により自然破壊や水枯れが予想される地点をチェックした踏破ビデオを上映。南アルプスの魅力も楽しめます。



蛇抜け沢踏破行の一場面



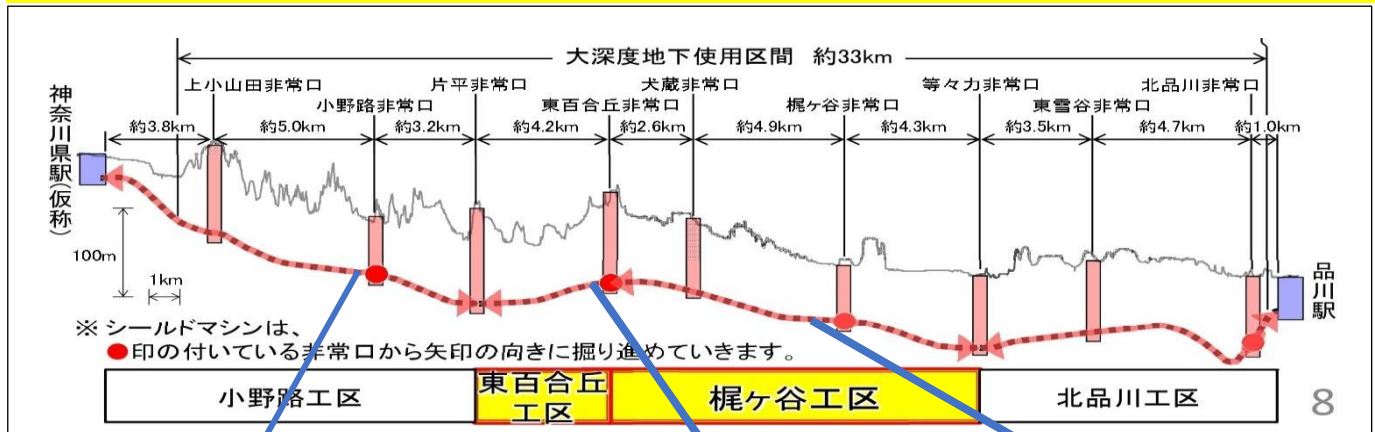
麻生市民館地図



主催：リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会

問い合わせ：090-6108-6568 矢沢

東百合ヶ丘と梶ヶ谷、小野路の大深度トンネル工事は中止を！



2月19日シールド機 269m



2月25日 シールド機の位置 432m



2月25日シールド機の位置 1.2km



町田市の民家にて発生した気泡



岐阜県大湫町の地下水枯渇

JR東海は昨年三月、東百合ヶ丘、梶ヶ谷非常口からリニア新幹線の大深度トンネルの調査掘進を強行しました。梶ヶ谷非常口から麻生区に向けてトンネル掘進は2月25日現在 1.2km まで進み、東百合ヶ丘非常口からの本格掘進は 432m の王禅寺東一丁目の住宅の下に達しています。大深度工事は地表に影響がないどころか異常な事態が起きています。

昨年10月下旬、東京町田市小野路工区のリニアルート間近の民家の庭先に地下水と気泡が噴出し、JR東海もリニア工事が原因であると認めました。町田市民は詳しい調査と再発防止を申し入れ、町田市議会も住民への十分な説明をとる決議を行いました。JR東海はこれらの要望を無視して工事を再開しています。

リニア工事による影響では、岐阜県大湫町では地下水の枯渇や地盤沈下が発生し住民の生業に大きな影響を与え工事は中断しています。

憲法違反の大深度法にもとづくリニアトンネル工事は直ちに中止せよ

東京の調布市では、外環道トンネル工事で大規模な道路陥没が起き、数10世帯が立ち退きを強いられる事故が発生し、裁判による工事差し止めが起きています。

大深度のトンネル工事は地表には影響しない、という仮定でつくられた大深度法は住民の了解も補償も必要ないという業者よりの法律で、完全に破綻しています。地権者の所有権を無視するこの大深度法は憲法違反です。この不公正な法律に基づくリニア大深度トンネル工事は直ちに中止すべきです。